

合成洗剤を追放しよう!!

生命のふるさと  
海を守るために

8月号 No.323

(会員の購読料は指導事業経費より支払われています)

発行所 兵庫県漁業協同組合連合会  
兵庫県水産改良普及協会  
神戸市兵庫区中之島 2-2-1  
TEL 681-6954~7  
発行人 兵庫県漁業協同組合連合会

# 水

## 第9回豊漁祭

### 豊漁と操業安全を 坊勢漁協全島あげ歓迎



マガイの稚魚を放流する貝原副知事

去る八月三日午後十二時二十分、坊勢漁業協同組合(桂一心組合長)新冷蔵庫において、第九回豊漁祭が開かれ、貝原副知事は、貝原兵庫副知事はじめ、水産庁第五管区海上保安本部等関係及び漁協関係の代表者ら二〇〇名が参列するなか、家島神社神主による修祓、祝詞奏上、おと玉撒き、祝詞を山田兵庫代表者、各代表者、各代表者の玉串奉奠が執り行われた。また、貝原副知事らの来賓祝辞のあと、全漁連等からの祝電を披露し、陸上行事を終了した。

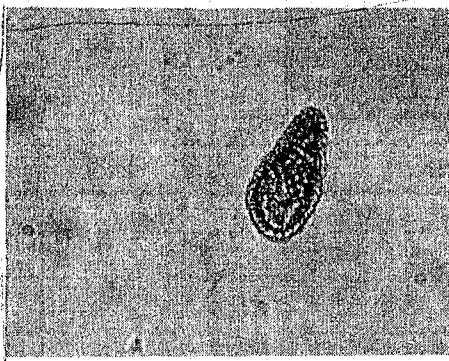


写真2 紡すい型ホルネリア(小型種シャトネラ・マリナー)

### 海難遺児に あたたかい善意を

本年のホルネリア赤潮

今後引続き大規模赤潮の発生が心配されるが、赤潮情報に充分注意して下さい。

代表者ら二〇〇名が参列するなか、家島神社神主による修祓、祝詞奏上、おと玉撒き、祝詞を山田兵庫代表者、各代表者、各代表者の玉串奉奠が執り行われた。また、貝原副知事らの来賓祝辞のあと、全漁連等からの祝電を披露し、陸上行事を終了した。

代表者ら二〇〇名が参列するなか、家島神社神主による修祓、祝詞奏上、おと玉撒き、祝詞を山田兵庫代表者、各代表者、各代表者の玉串奉奠が執り行われた。また、貝原副知事らの来賓祝辞のあと、全漁連等からの祝電を披露し、陸上行事を終了した。

代表者ら二〇〇名が参列するなか、家島神社神主による修祓、祝詞奏上、おと玉撒き、祝詞を山田兵庫代表者、各代表者、各代表者の玉串奉奠が執り行われた。また、貝原副知事らの来賓祝辞のあと、全漁連等からの祝電を披露し、陸上行事を終了した。

代表者ら二〇〇名が参列するなか、家島神社神主による修祓、祝詞奏上、おと玉撒き、祝詞を山田兵庫代表者、各代表者、各代表者の玉串奉奠が執り行われた。また、貝原副知事らの来賓祝辞のあと、全漁連等からの祝電を披露し、陸上行事を終了した。

代表者ら二〇〇名が参列するなか、家島神社神主による修祓、祝詞奏上、おと玉撒き、祝詞を山田兵庫代表者、各代表者、各代表者の玉串奉奠が執り行われた。また、貝原副知事らの来賓祝辞のあと、全漁連等からの祝電を披露し、陸上行事を終了した。

### 赤潮の現状

播磨灘におけるホルネリア赤潮は昭和47年から大規模な発生が見られるようになり、47年、53年および54年に大規模な被害を漁業に与えた。

本年は昭和53年来の大規模な発生が見られ、その範囲は広域に及んでいる。本年のホルネリアは5月6日に播磨灘北西部沿岸で初めて見出され、その個体数が急速に増加していった。

この観測の結果をふまえて、対策本部では第1回観測時には播磨灘(那家池先)で2,000個体/ml以上、大阪湾奥で6,000個体/ml以上

紀伊水道で60個体/mlの最大個体数を示すに至った。第二次広域観測時(7月22日)にも、個体数は減少の傾向を見せず、依然として高い個体数を示しており、特に家島辺

域はハマチが繁殖してしまつて危険性のある1,000個体/ml以上に増えている。ところが第三次広域観測の結果(7月25・26日)によると、個体数は著しく減少し、一次、二次調査時の約1/2程度に落ちていた。

### 赤潮の今後

ホルネリアは一般に水温23℃以上で赤潮を形成するといわれ、その赤潮状態は8月いっぱい継続するおそれがある。

8月初旬頃の局所的な強い赤潮発生が懸念される。これらのことをふまえて、今後の赤潮監視体制は、より充実する必要がある。対策本部では第四次広域調査を8月4・5日に予定しているが、赤潮発生状況の変化次第では、緊急調査を臨時的に盛り込み対応していく予定である。

なお、これらの赤潮調査は水産試験場、水産課および県漁連が共同で実施しており、観測情報の収集について万全を期している。特に本年は赤潮発生水域が播磨灘、大阪湾および紀伊水道を含んだ広域であるため、第二次広域調査では、消防防災課のヘリコプターによる空中採水も実施している。

過去に発生した繁殖ホルネリア(シャトネラ・マリナー)が大被害を与えたシャトネラ・アンティカ(写真3)紡すい型(大形種)以外に、シャトネラ・マリナー(写真2)紡すい型(小型種)が加わり、これが主体となったものである。両者の有害性には差があるといわれ、シャトネラ・アンティカでは2,000個体/mlで、シャトネラ・マリナーでは5,000個体/mlで魚類に被害を与えるといわれている。本年の7月26日現在における最大発生個体数は前者で2,600個体/ml、後者で8,200個体/mlであり、いずれも魚類に被害を与える個体数に達している。

# 広域に発生した ホルネリア赤潮

県漁連は最近問題となっている赤潮発生状況の近況を、兵庫県赤潮対策本部で調査しましたので、その結果を報告します。

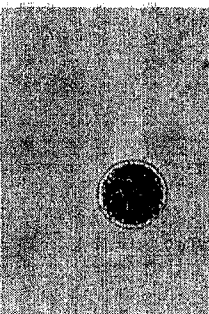
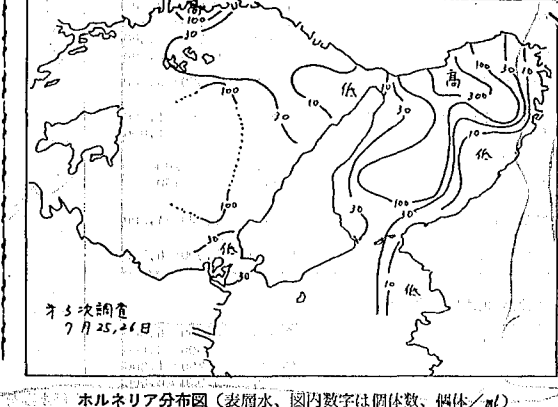
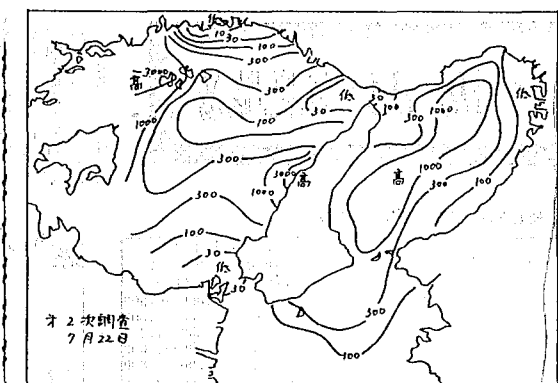


写真1 球形ホルネリア(以下3章の写真は全て同一倍率)



ホルネリア分布図(表層水、図内数字は個体数、個体/ml)

# "公的年金の方向、浮き彫りに"

## 年金の話題



昨年十一月に厚生省が実施した、「二十一世紀の年金制度のあり方」に関する有識者アンケート調査の結果が、このほど発表になりました。

このアンケート調査は、六項目の十九質問からできており、公的年金のあり方、給付水準、負担の限界など制度の基本的な事項について、たずねたもので、今後の公的年金制度改革の有力な裏付けとなることが予想されます。

そして、昨夏以来いろいろの促進による漁家経済の安定と、漁家生活の向上を支える強靱な漁協信用事業体制を築きあげることが、現下の重要な課題となっている。

われわれはこの現実を真摯に受けとめ、豊かな漁村の建設と系統金融の拡充強化を期し、協同意識の高揚と組織の連帯を強め、全国漁協貯蓄二兆円達成運動と信用事業強化運動の目標達成のため、総力をあげて邁進することをここに宣言する。

昭和五十八年七月十三日 第二十五回 全国漁協金融推進大会

このような情勢のもとで、漁業生産構造の再編成や、省エネ等経営効率

公的年金制度の一元化については、六八パーセントが「制度を一元化するべきである」とし、理由は「制度間の格差は就労による収入によって生計を考慮する」とする者が圧倒的であり、厚生年金の支給開始年齢(男子六十歳)は「高齢者の雇用助向等を踏まえて見直すべきである」との方向が示されています。

公的年金制度の基本的仕組としては「社会保険方式を維持すべきである」が大部分となっており、一方、この場合の国庫負担については「現行の割合を維持する」、「現行の割合を引き上げる」、「今後の負担の増加は社会保険料で」などに意見がやや分かれており、三、制度体系について

公的年金制度の一元化については、六八パーセントが「制度を一元化するべきである」とし、理由は「制度間の格差は就労による収入によって生計を考慮する」とする者が圧倒的であり、厚生年金の支給開始年齢(男子六十歳)は「高齢者の雇用助向等を踏まえて見直すべきである」との方向が示されています。

公的年金制度の基本的仕組としては「社会保険方式を維持すべきである」が大部分となっており、一方、この場合の国庫負担については「現行の割合を維持する」、「現行の割合を引き上げる」、「今後の負担の増加は社会保険料で」などに意見がやや分かれており、三、制度体系について

公的年金制度の一元化については、六八パーセントが「制度を一元化するべきである」とし、理由は「制度間の格差は就労による収入によって生計を考慮する」とする者が圧倒的であり、厚生年金の支給開始年齢(男子六十歳)は「高齢者の雇用助向等を踏まえて見直すべきである」との方向が示されています。

公的年金制度の基本的仕組としては「社会保険方式を維持すべきである」が大部分となっており、一方、この場合の国庫負担については「現行の割合を維持する」、「現行の割合を引き上げる」、「今後の負担の増加は社会保険料で」などに意見がやや分かれており、三、制度体系について

全漁連と農林中央金庫が主催する「第二十五回全国漁協金融推進大会」が七月十三日午前十時半から東京・千代田区麹町の東条会館で開かれ、「全国漁協貯蓄二兆円達成運動と信用事業強化運動の目標達成のため、総力をあげて邁進する」と宣言した。

また、浜坂町漁協、浜本忠久さん、佐野漁協、殿野美子さんから貯蓄推進運動に邁進で尽力された七十九人の方々に感謝状が贈られた。

同大会では①岩手県船越漁協から、定額貯金と毎日貯金箱により組合

員的生活設計を確立」②三重県桃取町漁協から「協同の成果を確立して」③佐賀県小川島漁協から「鳥の心を一つに漁協信用事業の充実をめざして」の各体験発表がおこなわれ、大会宣言が採択された。

大会宣言

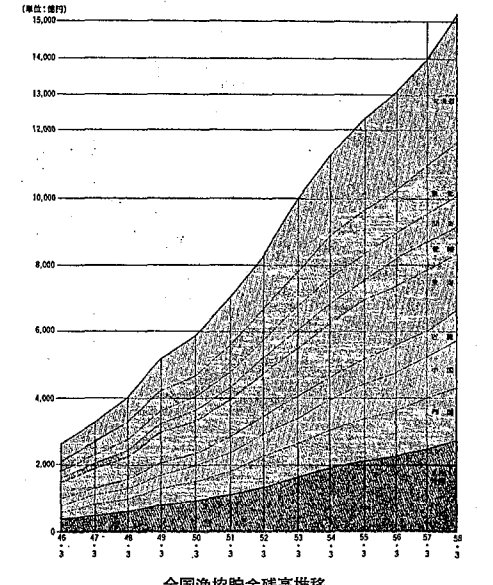
漁協信用事業は厳しい漁業経営環境と低成長経済下における金融自由化の進展にもともなう競争激化の渦中において、かつてない困難な局面を迎えている。

このような情勢のもとで、漁業生産構造の再編成や、省エネ等経営効率

化の促進による漁家経済の安定と、漁家生活の向上を支える強靱な漁協信用事業体制を築きあげることが、現下の重要な課題となっている。

われわれはこの現実を真摯に受けとめ、豊かな漁村の建設と系統金融の拡充強化を期し、協同意識の高揚と組織の連帯を強め、全国漁協貯蓄二兆円達成運動と信用事業強化運動の目標達成のため、総力をあげて邁進することをここに宣言する。

昭和五十八年七月十三日 第二十五回 全国漁協金融推進大会



# 貯蓄二兆円達成と信用事業強化めざし邁進 第二十五回漁協金融推進大会、盛大に開く

船員の広場

8月8日 船員と災害

8月25日 安全衛生月間

9月1日 第27回船員労働

9月15日 災害防止に関する入賞作品からの表彰式

9月19日 内航タンカーの訪船指導から

9月22日 スタンバイ・ミ

9月29日 1チームング

クモ腹下出血

8月9日の放送番組

放送日 毎週木曜日

放送時間 19:30

19:45(日本時間)

9月15日 9月22日 9月29日

6055MHz 3925MHz 6055MHz 9955MHz

## と漁況 兵庫 立 庫産試験場

漁種	隻・総数	主魚種	1隻日平均漁獲量(kg)	平均価格(円)
小型底びき網	40	イコビゴ	3~6	4,000~6,500
		メコビゴ	5~6	500~3,000
		タガダ	20	250~1,200
		ガダ	2~3	5,000~6,000
		マクマ	7	700~800
一本釣	50	カサナ	20~30	300~2,300
		サナ	4~5	2,000~2,500
		イサ	4~5	700~800
		アサ	10~20	250~1,300
		アマ	2	6,000~9,000
延縄	2	ズキ	7~8	3,500~5,500
		マサ	20	1,000~1,500
文鎮漕	4~5	アサ	20	800
		ナゴ	40~50	450
吾智網	7	イサ	15~20	1,200~1,800
		マダ	15~20	3,500~6,500

大阪湾北西部(明石浦)

漁種	隻・総数	主魚種	1隻日平均漁獲量(kg)	平均価格(円)
小型底びき網	40	イコビゴ	3~6	4,000~6,500
		メコビゴ	10	500~3,000
		タガダ	15~20	250~1,200
		ガダ	4~6	5,000~6,000
		マクマ	5	700~800

海況

播磨灘

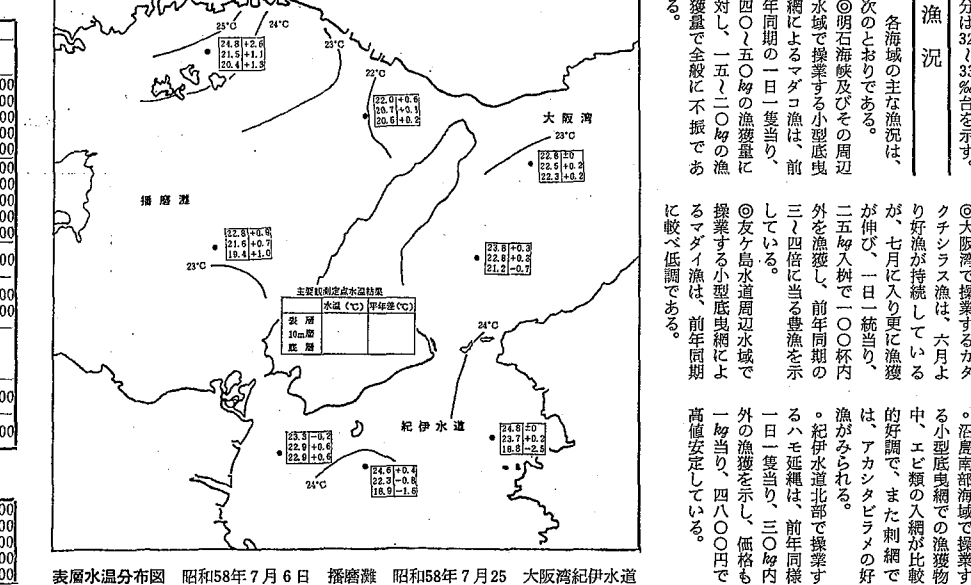
7月6~7日に行った調査の結果によると、表層水温は21.5℃~25.1℃の範囲にある。海域別では、明石海峡周辺が最も低く21.4℃を示し、北部沿岸地帯は23.0~25.0℃と高く、淡路島周辺および灘中央部は22.0℃となっている。平年に比較すると、おおむね0.5~2.0℃高目になっている。表層の塩分はほとんどの地点で31‰を示している。

大阪湾

7月25日の調査結果によると、表層水温は22.8~23.8℃を示し、地点間の水温差は小さい。平年に比較すると若干高目ではあるが、播磨灘におけるほど平年差は大きくない。表層塩分は32‰前後となっている。

紀伊水道

7月25日の調査結果によると、表層水温は23.0~24.8℃を示している。海域別では、東部の和歌山県沿岸と、沼島南部でやや高く、24℃台になっている。平年と比べると、地点によって若干違いがあるが、ほぼ平年並の水温である。表層の塩分は32.3~33.3‰を示す。



漁況

分は32.33‰を示す。

各海域の主な漁況は、次のとおりである。

◎明石海峡及びその周辺水域で操業する小型底網は、前年同期の一日一隻当り、四〇〜五〇kgの漁獲量に對し、一五〜二〇kgの漁獲量で全般に不振である。

◎大阪湾で操業するカタチシラス漁は、六月より好漁が持続しているが、七月に入り更に漁獲が伸び、一日一統当り、二五kg入り、前年同期の外を漁獲し、前年同期の三〜四倍に当たる豊漁を示している。

◎友ヶ島水道周辺水域で操業する小型底網網によるマダヒ漁は、前年同期に較べ低調である。

◎沼島南部海域で操業する小型底網網の漁獲物中、エビ類の入網が比較的好調で、また刺網では、アカシビラメの好漁がみられる。

◎紀伊水道北部で操業するハモ延縄は、前年同期一日一隻当り、三〇kg内外の漁獲を示し、価格も一kg当り、四八〇円程度で高値安定している。

# 地球の裏側のできごと

## エル・ニーニョ現象

### 舞鶴海洋気象台

以前に、アメリカからの大豆の輸入量の減少による理由として、豆腐の異常増産になった時がある。また昨年からの今年にかけてもテレビや新聞紙上にてその時と同じ意味を解き話をかきまわす「エル・ニーニョ」という言葉を見聞されたことがあることと思えます。

このエル・ニーニョと呼ばれるものは、東部太平洋の赤道海域の海水温が、通常の年と比較して異常に高くなっている現象のことです。(五ノ六位高くなることもある)その規模の大小を別にするれば、数年に一度位の割合で起っています。しかしこの現象は、これまでの例による東海沿岸に発生する冷水塊のようには長続きせず、春から夏にかけてその徴候があらわれ、秋から冬にかけてに達した後、翌年三月の漁獲量は激減して飼料の漁獲量は激減して飼料

四月には消滅して平常に戻るのが通常の状態です。昨年発生した今回のエル・ニーニョは十二月にピークに達しましたが、その規模は一九七二年に発生した最大級のものに匹敵するといわれています。

通常、この海域は海流の関係もあって、西部太平洋の赤道海域に比較して低温で、そのうえ南米大陸沿岸の冷たい寒流に富んだ海水が上昇して海面に溢しているため、より低温となっています。このため、この海域はイワシ(アンチョビ)と呼ばれるカタクチイワシの一種で、主として家畜の飼料(原料)の好漁場となり沿岸諸国に大きな収益をもたらしています。しかしエル・ニーニョが発生すると、この海域の表層は暖水ですっかり覆われてしまうため、アンチョビの漁獲量は激減して飼料

弱い時には、西部太平洋への吹き寄せ蓄積作用が中止され、水位の低い東部太平洋に向って蓄積された表層暖水が移動し、南米大陸沿岸にまで達して、低水温域をすくりに覆ってしまうというわけです。

このような表層暖水の大量移動は、気象や海洋上に何らかの変化を与え、通常と変わった状態が起るだろうことは当然考えられることで、東部太平洋の赤道海域、南米沿岸域での高温多雨の傾向や、西部太平洋海域での小雨干ばつ等の現象は、これに起因している



海浜清掃に出る婦人部員

洋の主要な海流を横断するようには計画されたらもので、当然のことながら前記した西部太平洋赤道海域も含まれており、これは長い距離をこれだけ長期にわたって定期的に行われていた観測は他にない、気象、海洋の短期変動のみならず長期変動調査にも極めて有意なものであると高く評価をうけております。この観測によるエル・ニーニョの発生前は表層暖水が蓄積され、発生に伴ってその激減していく様子や表層高塩分の変動等について知ることができました。そしてこのような変化はこの観測線の上のみならず、日本近海や他の海域においても同様に見られるとの報告もあります。また西部太平洋赤道海域の表層水温の高低は、台風発生回数に多少に関係するともいわれております。エル・ニーニョ発生直後の今冬の表層水温は低めでしたが、今年の白濁発生は今までのようまだみられていないようです。

# 香住町漁協婦人が設立30年を

香住町漁協婦人が設立されて今年で三十年。これを記念して、同漁協婦人部設立三〇周年記念式典が七月二十日、香住町漁協で、多くの来賓を迎えて盛大に催された。

戦後の混乱期をようやく過ぎた昭和二十八年九月。苦しい生活の中で、生活用品を何とか安く手に入れようと、漁協を仲立ちに共同購入を実施しようと生じた価格差分のお金は何金か、変動の少ない貯蓄金、健康管理、後継者の育成から、合成洗剤の追放をはじめとした公害から海を守る運動など、幅広い活動を展開。

漁業収入に備えられることとなった。その後三〇年、漁協と連携し、貯蓄推進運動をはじめ漁家生活の合理化を積極的に推進。これと併せて、生活改善、健康管理、後継者の育成から、合成洗剤の追

これらの成果は漁村の繁栄に大きく寄与している。厳しい漁業環境を迎えた現在、県下はもとより全国的にも有数の婦人部として成長した同婦人部の活動に大きな期待がかけられている。

明るい漁家の家計簿・営漁簿・漁協婦人部手帳の予約注文受付中!!

刺網	27	アカンタビラム	50~100	900
	2~3	マサ	チエ	1,000
				1,000

鳴門海峡・紀伊水道 (福良)				
小型底びき網	20	ヨルシエビ(大)	1	4,500
		シエビ(中)	10	1,800
		エビ(小)	26	600
		カサシ	15	200
		ガサシ	0.5	1,200~3,000
		カサシ	8	1,000
		アサシ	7	800
		マサ	2	1,500
		アサシ	2	1,000
一本釣	5	マサ	12~13	200~500
	12	ウマ	50	940
	18	マサ	50	250~620
		マサ	5	400~820
		マサ	5	2,550~3,400
吾智網	4	マサ	30	900
		マサ	2	400
籠網	3	マサ	10	940
		マサ	7	750
		マサ	5	1,300
		マサ	2	400
延縄	18	ハ	27	4,800
		マサ	4	1,720
		マサ	4	1,510
		マサ	4	1,000
刺網	2	マサ	15	1,000
		マサ	15	800
		マサ	10	800
		マサ	2	2,000
網	10	マサ	1	2,000
		マサ	4	1,200
		マサ	0.5	4,000
タコ壺	3	マ	55	1,120
突枠	15	マ	40	280
		マ	3	2,100
		マ	1	940
採貝	8	ア	60~130	170~400

友ヶ島水道周辺 (由良漁連)					
小型底びき網	6	マ	ダ	14	3,500
		マ	ダ	10	1,000
	71	マ	ダ	2	800
		マ	ダ	7	4,500
		マ	ダ	4	1,200
		マ	ダ	10	1,200
		マ	ダ	10	500
刺網	5	マ	ダ	13	1,500
		マ	ダ	45	1,210
	8	マ	ダ	7	2,700
		マ	ダ	5	2,000
		マ	ダ	8	700
網	9	マ	ダ	30	750
		マ	ダ	10	1,000
延縄	3	マ	ダ	22	1,600
		マ	ダ	10	500
網	5	マ	ダ	5	7,000
タコ壺	1	マ	ダ	29	1,300
		マ	ダ	3	4,000
	20	マ	ダ	15	1,600
		マ	ダ	7	1,860
	15	マ	ダ	3	3,600
	15	マ	ダ	6	1,140
	20	マ	ダ	6	2,600
一本釣	3	マ	ダ	3	1,060
突枠	3	マ	ダ	5	2,000
潜水		マ	ダ		

紀伊水道 (沼島)					
小型底びき網	45	マ	ダ	5~15	1,300
		マ	ダ	10~30	400
		マ	ダ	20~60	200
		マ	ダ	2~15	650
		マ	ダ	2~15	200
		マ	ダ	1~2	6,000
		マ	ダ	1~2	3,500
一本釣	60	マ	ダ	5~15	2,000
延縄	1	マ	ダ	10~20	4,000~5,000

# 7月の海況

	30	サルエビ(大)	15	1,000~1,600
		サ	15	500~600

大阪湾北西部 (淡路町)					
小型底びき網	30	マ	ア	3~5	500
		マ	ア	10~15	1,300
		マ	ア	6~8	2,100~2,200
船びき網	31	カ	タ	2,400	40~46
吾智網	3	マ	ダ	8~10	5,500~6,000
一本釣	40	ス	セ	2~3	4,500~4,600
		ス	セ	1~2	3,300~3,400
		ス	セ	1	6,600~6,700
		ス	セ	1~2	1,600
		ス	セ	1~2	1,900~2,000
曳網釣	20	マ	ア	6~10	1,050~1,100
		マ	ア	8~12	880~900
延縄	4	マ	ア	30~50	600~650
		マ	ア	7~8	2,400~2,500
網	6	キ	ウ	5~6	700
		キ	ウ	8~10	1,400
刺網	2	キ	ウ	5~6	2,100~2,200
		キ	ウ	10~20	310
網	3	ク	ロ	3~5	3,000~3,500
たこ壺	3	マ	ダ	15~20	1,800~1,900



### 普及だより

# 栽培漁業におもむ



大きく育てて放流する友水会員

今年も夏を迎え、放流や中間育成事業が次々に進められています。六月三十日に予定されていた日栽培生産分のクルマエビ種苗の配布が輸送中の事故のため、八月に延期になったことは残念ですが、その他の栽培漁業関係事業では順調に行なわれています。

写真は七月七日に御津町新舞子の浜で行なわれた、県栽培漁業センターで生産されたヒラメ種苗五万匹の放流風景です。今年最後の種苗放流を終えたセンターの方々に、このよかな顔を見ています。牛飼を飼育する御苦労のあとの満足感に、あふれています。

エンジンと言えはディーゼル式しか知らないが、ディーゼル化するまでに、は焼玉式機関が小型船の形態で、先づ焼玉を液状の状態で加熱して、次に空気を吸入した重油を噴霧状にしたものを焼玉に吹きつけ、気筒内で爆発させ、その圧力でピストン

た。船長は「ハマ、只今玉を焼いておられます」と答えたところ「そんなことは船を走らせながらやれ」とまた感嘆したところ「何を聞き笑った」といことがあった。その陸軍から大型漁船二隻を出発するという指示があった(昭和十八年五月末)例に

望を聞いた上で運輸部に入り引渡し事務に従った。交渉に当たった土官は陸軍特有の横柄な態度で、我々の希望を申し述べたところ「そんなことは個人修理させよ。足らぬものは工夫により調達させよ」と一言のことも相手手の上で話にならんと、その上官の将校(中尉)に懇請した。さすがに「わかって呉れて、一同として」といつて呉れたのでホッとした。海軍に載せて船に修理のしない機軍に腹を立てたものであった。(陸軍上層部では船医科の創設が検討されていて翌昭和十八年にはやがて潜水艦まで持つ船舶医科が誕生した)自分は大光丸一

## 新たに一九四柱を合祀

### 漁民物故者合同供養祭



線香を手に塔に向う参列者

去る七月二十一日第八回兵庫県漁民物故者合同供養祭が高野山において厳粛に開催された。本県水産業は戦後幾多の困難を乗り越え、今日では全国有数の水産県として発展を遂げている。この際には漁船海難物故者ならびに水産業発展に努力された方々半ばにして物故された方々の尊厳を重んじ、これらに代りて、この霊地高野山奥の院に安らかに眠ることとなった。

また現在、管内船路市家島町、御津町、赤穂市の七カ所で行なわれる中間育成事業が、御苦労のあとの満足感に、あふれています。

その遺業を子々孫々まで顕彰し、永代に供養すると共に、本県漁業の振興発展を一層推進することを主旨として、昭和五十一年四月九日に供養塔が開設して今年で早や八年を迎えた。

七月二十五日、二十八日の四日間わたって、香住コミュニティカレッジ(KCC)が城崎郡香住町で開講された。このKCCは、漁を知

## 母なる海へ乗り入れよう

### KCCが開講

らせるために、兵庫県と漁業関係者によって毎年開かれていたもので、今年度は県下各地の中学三年生四十四名が参加した。講師はカッター漕ぎ、水



カッター訓練に汗を流す

いすゞ **マリンエンジン** 高速への挑戦!

UM06BBIB

特長

1. 小型、軽量、高出力
2. 卓越した耐久性、信頼性

神戸いすゞ自動車株式会社 〒658 神戸市東灘区住吉浜町17 TEL (078) 811-1174

世界で活躍する技術のヤンマー

**曳力抜群!** ヤンマー伝統の底力。

内海船曳35馬力適合機関 **4HA35**

水産庁基準適合 低燃費機関

**ヤンマーディーゼル**

ヤンマーディーゼル株式会社